

令和5年1月12日

令和4年度 学校評価 成果報告書（自己評価）

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校

作成者：
あずさ第一高等学校
研究主任 遊佐 仁

1. はじめに

本校では、平成27年度以降、統計的な変化を得るため、同じ質問項目での「学校評価アンケート」を毎年、生徒（本科生）・保護者・教職員（常勤）に実施していたが、昨今のCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響等による社会情勢の変化にも合わせて、令和3年度から、質問項目を全体的に見直して「学校評価アンケート」を改訂し、実施した。

令和4年度については、前年度との統計的な変化も得やすいように、調査内容（学校評価アンケートの質問項目）自体は、前年度のものを基本的には踏襲し、前年度からの改善点として、一部の文言や体裁などをより分かりやすいように修正した。

2. 目的

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていくため」に、指針とするため。

また、文部科学省の示す指針に則り、学校評価アンケートの結果を学校の「自己評価」とし、『学校関係者評価委員会』に諮り、より良い学校づくりの礎とするため。

3. 調査対象

3-1. 【教職員用】 常勤/非常勤問わず、管理職を除く、あずさ第一高等学校組織表に記載の全教職員

3-2. 【生徒用】 令和4年9月30日時点で在籍している、一般通信・WEBスタイルを含めた本科生
（※休学者と後期からの転入生は除く。）

3-3. 【保護者様用】 上記対象生徒の保護者様

4. 調査期間

令和4年9月22日のキャンパス長会議にて、あずさ第一高等学校の8キャンパスのキャンパス長・事務長・教頭へ正式に周知し、『学校評価のお願い』文書（※添付資料①）を、生徒・保護者様には、令和4年9月末日までにご自宅に郵送し、教職員についても同様に令和4年9月末日までに各キャンパス長から配付・周知することとした。回収期間としては、どちらも令和4年10月末日を締切とした。

5. 調査案内文書 及び、調査内容（令和4年度 学校評価アンケート） ※添付資料②、添付資料③

昨年度までとの大きな違いとして、学校評価アンケートをインターネット（『QRコード』をスマートフォンで読み込んで回答してもらう形）で実施することをメインとし、希望に応じて紙ベースの学校評価アンケート用紙でも回答できるようにした。（インターネットでの回答時間は2～3分程度。）

『学校評価アンケート』について、以下の通り、宜しくお願い致します。

◎昨年度との大きな違いは、アンケートをインターネット(『QRコード』をスマートフォンで読み込んで回答してもらう形)で行うことをメインとし、希望に応じて紙ベースのアンケート用紙でも回答できるようにしたことです。(インターネットでの回答時間は2～3分程度。)

(1)配付対象：【教職員用】

常勤/非常勤問わず、管理職を除く、あずさ第一高等学校組織表に記載の全教職員(複数拠点に勤務されている先生は所属校のキャンパス長から配付)

◎野田事務室は事務長、教務室は教頭が集約をお願い致します。

【生徒用】【保護者様用】

令和4年9月30日時点で在籍している、一般通信・WEBスタイルを含めた本科生とその保護者様。(※休学者と後期からの転入生は除く。)

(2)配 付：【教職員用】9月末日までを目安に以下2点の文書を印刷・配付願います。

『学校評価のお願い(教職員用)』…(全員分)

『令和4年度 学校評価アンケート(教職員用)』…(希望者のみ)

【生徒用】【保護者様用】9月末日までを目安に以下3点の文書を印刷・郵送願います。

『学校評価のお願い(生徒・保護者様用)』…(全員分)

『令和4年度 学校評価アンケート(生徒用)』…(希望者のみ)

『令和4年度 学校評価アンケート(保護者様用)』…(希望者のみ)

◎集計の関係上、インターネットでの回答との重複を避けるため、紙のアンケート用紙はあくまで希望者のみ配付とし、インターネットでの回答を促してください。

※「アンケート用紙」保存先：全社共有 → 研究主任 → 令和4年度 → アンケート用紙

(3)回 収：お願いの文書にも明記していますが、10月末日締切で、アンケートに回答するよう周知願います。「紙のアンケート用紙」で回答希望の方の分は、【教職員用】は教頭・事務長・キャンパス長に、【生徒用】【保護者様用】は担任に、提出願います。

(4)回収後：「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、締切までは各キャンパスで保管ください。(締切後は、その時点までに回収されたものまでの集約で構いません)

(5)集 計：集計は基本的に柏キャンパスで行いますので、先生方は「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、「教職員用」「生徒用」「保護者様用」の3つに分類だけお願い致します。

→お忙しいところ恐縮ですが、年度内に集計・分析し、年度内に先生方へフィードバックしたいと考えておりますので、「紙のアンケート用紙」で回収したアンケートがあれば、11/12(土)消印を目安に『柏キャンパス』へ送って頂けると幸いです。

※また、それらを自己評価とし、『学校関係者評価委員会』に提出します。

(→ 裏面へ)

(6)回収率: “アンケート回収率の向上のため” に、以下の3点を、各キャンパスでお願いします。

- ① 9月のキャンパス長会議で指示・伝達のあった「学校評価アンケート」についての意義や内容を、キャンパス長から、各キャンパスの教職員の先生方に周知する機会を、夕礼や朝礼でつくって頂ければ有難く存じます。
- ② 10/3(月)後期始業式や10月中の各クラスのSHRなどで、担任の先生等が生徒に、この「学校評価アンケート」を実施する機会をつくって頂ければ有難く存じます。
- ③ 以下に昨年度の各キャンパスの回収率(表1)を載せたので、ご確認して頂き、各キャンパスでそれぞれ昨年度の回収率を上回るよう尽力して頂ければ有難く存じます。なお、今年度の配付数(対象在籍“生徒”と“教職員数”)を教えてください。

⇒この表に直接記載したものを、FAXやPDFにして送って下さっても構いませんし、数をメール等で遊佐まで教えて下さるだけでも構いません。(表2)の黄色の部分です。

(表1) 令和3年度 学校評価アンケート回収率(キャンパスごと)

		渋谷	町田	立川	横浜	大宮	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配布数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	59	49	39	53	47	54	74			394
	(内訳)	5日 3日 2日 1日 未 7 12	5日 3日 2日 1日 未 22 33 2 2	5日 3日 2日 1日 未 16 28 4 1	5日 3日 2日 1日 未 11 21 5 2	5日 3日 2日 1日 未 22 22 1 7 1	5日 3日 2日 1日 未 21 11 4 7 4	5日 3日 2日 1日 未 17 25 4 8	5日 3日 2日 1日 未 32 27 7 4 4			
	回収率	16.7%	20.9%	33.8%	32.5%	29.4%	20.0%	35.8%	31.6%			27.0%
保護者様用	配布数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	61	49	37	52	42	55	75			390
	(内訳)	5日 3日 2日 1日 未 7 12	5日 3日 2日 1日 未 23 34 2 2	5日 3日 2日 1日 未 16 28 4 1	5日 3日 2日 1日 未 11 21 4 1	5日 3日 2日 1日 未 20 22 0 8 2	5日 3日 2日 1日 未 17 12 4 7 2	5日 3日 2日 1日 未 20 26 1 5 3	5日 3日 2日 1日 未 34 29 6 5 1			
	回収率	16.7%	21.6%	33.8%	30.8%	28.9%	17.9%	36.4%	32.1%			26.7%
教職員用	配布数	10	14	12	9	15	12	9	14	5	5	105
	回収数	10	14	12	8	12	11	9	14	4	5	99
	回収率	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	80.0%	91.7%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	94.3%

(表2) 令和4年度 学校評価アンケート回収率(キャンパスごと)

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配布数											0
	回収数	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	(内訳)	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未			
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			#DIV/0!
保護者様用	配布数											0
	回収数	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	(内訳)	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未	5日 3日 2日 1日 未 5 10 20 10 未			
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			#DIV/0!
教職員用	配布数											0
	回収数											0
	回収率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

令和 4 年 9 月吉日

生徒・保護者 様

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校
校 長 白波瀬 正人

学校評価のお願い

仲秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本校の学校評価アンケートにご協力をお願い申し上げます。このアンケートは皆様から回収させていただき、本校の教育活動に活かしたいと思いをします。

つきましては、令和 4 年 10 月末日までに、以下の『QR コード』をスマートフォンで読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

(なお、「紙のアンケート用紙」でご回答いただくことも可能です。「紙のアンケート用紙」をご希望する方は、お渡しさせていただきますので、担任までお申し出ください。その際は、生徒さまをとおして担任までご提出くださいますようお願いいたします。)

記

学校評価アンケート
(生徒用)



学校評価アンケート
(保護者様用)



(入力時間:2～3 分程度)

以上

令和 4 年 9 月吉日

教職員の皆様

学校法人野田鎌田学園
あずさ第一高等学校
校 長 白波瀬 正人

学校評価のお願い

コロナ禍で学校行事等に大きな影響が続く中、昨年度に引き続き、アンケートを実施することとしました。

以下、本校の学校評価アンケートにご協力をお願い申し上げます。このアンケートは皆様から回収させていただき、本校の教育活動に活かしたいと思えます。

つきましては、令和 4 年 10 月末日までに、以下の『QR コード』をスマートフォンで読み取り、ご回答いただきますよう、お願い致します。

（なお、「紙のアンケート用紙」でご回答いただくことも可能です。「紙のアンケート用紙」をご希望する方は、お渡しさせていただきますので、キャンパス長（教頭・事務長）までお申し出ください。）

記

学校評価アンケート



（入力時間：2～3 分程度）

以上

学校評価の目的：文部科学省 HP より

「 学校評価は、以下の 3 つを目的として実施するものである。

- ・各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- ・各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- ・各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。 」

令和4年度 学校評価アンケート【生徒(本科生)用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていきたい」に、指針とするため。

⇒ アンケートは10月末日 締切で、集計・分析の上、今年度中にフィードバックを行う予定です。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。	1	0
2	あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校は、授業以外の時間でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができています。	1	0
4	あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。	1	0
5	あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。	1	0
6	あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。(オリジナルコースは除く)	1	0
7	あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。	1	0
8	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
16	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりがりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
21	あずさ第一高等学校に、入学して良かった。	1	0

※ご自身の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス 【 渋谷 ・ 町田 ・ 立川 ・ 横浜 ・ さいたま ・ 野田 ・ 柏 ・ 千葉 】
	スタイル 【 5日制 ・ 3日制+one ・ フリー2日制 ・ フリー1日 ・ 一般通信 ・ WEB 】

ご協力いただき有難うございました。

令和4年度 学校評価アンケート【保護者様(本科生)用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていくため」に、指針とするため。

⇒ アンケートは10月末日 締切で、集計・分析の上、今年度中にフィードバックを行う予定です。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。	1	0
2	あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校は、授業以外の時間でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができています。	1	0
4	あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。	1	0
5	あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。	1	0
6	あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。(オリジナルコースは除く)	1	0
7	あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。	1	0
8	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
16	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
21	あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。	1	0

※お子様の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス 【 渋谷 ・ 町田 ・ 立川 ・ 横浜 ・ さいたま ・ 野田 ・ 柏 ・ 千葉 】
	スタイル 【 5日制 ・ 3日制+one ・ フリー2日制 ・ フリー1日 ・ 一般通信 ・ WEB 】

ご協力いただき有難うございました。

令和4年度 学校評価アンケート【教職員用】

《このアンケートの目的》

各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていけるため」に、指針とするため。

⇒ アンケートは10月末日 締切で、集計・分析の上、今年度中にフィードバックを行う予定です。

1、以下の質問に対して、1～0 の番号で、より当てはまるほうに ○ をつけてください。

⇒ 「自己評価」ではなく、「学校評価」なので、総体としての学校を評価するようにしてください。

1: 当てはまる

0: 当てはまらない

No.	評価項目	回答	
1	あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。	1	0
2	あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。	1	0
3	あずさ第一高等学校は、授業以外の時間でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができています。	1	0
4	あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。	1	0
5	あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。	1	0
6	あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。(オリジナルコースは除く)	1	0
7	あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。	1	0
8	あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。	1	0
9	あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。	1	0
10	あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。	1	0
11	あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。	1	0
12	あずさ第一高等学校は、校内の美化・清掃活動に取り組んでいる。	1	0
13	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。	1	0
14	あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。	1	0
15	あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。	1	0
16	あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。	1	0
17	あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じている。	1	0
18	あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。	1	0
19	あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。	1	0
20	あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。	1	0
21	あずさ第一高等学校は、「入って良かった」と生徒から思われる、存在意義のある学校である。	1	0
22	あずさ第一高等学校は、「校長の示す学校教育目標」が、教職員間で適切に共有化されている。	1	0
23	あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。	1	0
24	あずさ第一高等学校は、「コンプライアンス(法令遵守)」が、適切になされている。	1	0
25	あずさ第一高等学校は、ハラスメントに対して、適切に対応している。	1	0
26	あずさ第一高等学校は、教職員が熱心に職務に取り組む学校になっている。	1	0

※ご自身の所属に【 】の中から ○ をつけてください。

回答者	キャンパス 【 渋谷・町田・立川・横浜・さいたま・野田・柏・千葉・事務・教務 】
	氏名

※氏名の記入は、「任意」です。

ご協力いただき有難うございました。

6. 調査内容（学校評価アンケート用紙） ※添付資料③

7. 学校評価アンケート回収率

7-1. 【令和4年度】学校評価アンケート回収率

		渋谷	町田	立川	横浜	さいたま	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	117	319	196	149	185	285	176	284			1711
	回収数	11	53	30	37	44	52	29	66			322
	回収率	9.4%	16.6%	15.3%	24.8%	23.8%	18.2%	16.5%	23.2%			18.8%
保護者様用	配付数	117	319	196	149	185	285	176	284			1711
	回収数	17	76	49	35	49	78	34	72			410
	回収率	14.5%	23.8%	25.0%	23.5%	26.5%	27.4%	19.3%	25.4%			24.0%
教職員用	配付数	11	14	14	9	14	20	9	14			105
	回収数	7	10	9	8	12	20	7	10	野田に含む	野田に含む	83
	回収率	63.6%	71.4%	64.3%	88.9%	85.7%	100.0%	77.8%	71.4%			79.0%

7-2. 【令和3年度】学校評価アンケート回収率《参考資料》

		渋谷	町田	立川	横浜	大宮	野田	柏	千葉	事務室	教務室	合計
生徒用	配付数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	59	49	39	53	47	54	74			394
	回収率	16.7%	20.9%	33.8%	32.5%	29.4%	20.0%	35.8%	31.6%			27.0%
保護者様用	配付数	114	282	145	120	180	235	151	234			1461
	回収数	19	61	49	37	54	42	55	75			392
	回収率	16.7%	21.6%	33.8%	30.8%	30.0%	17.9%	36.4%	32.1%			26.8%
教職員用	配付数	10	14	12	9	15	12	9	14	5	5	105
	回収数	10	14	12	8	12	11	9	14	4	5	99
	回収率	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	80.0%	91.7%	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	94.3%

8. 令和4年度 学校評価アンケート結果 ※添付資料④

令和4年度 学校評価アンケート【生徒用】

322

応答

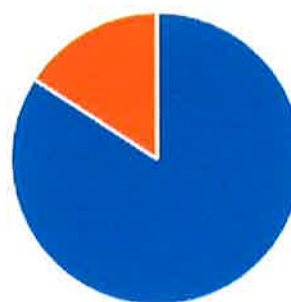
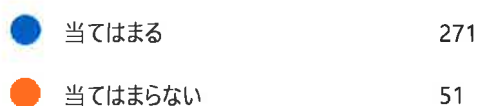
03:06

完了するのにかった平均時間

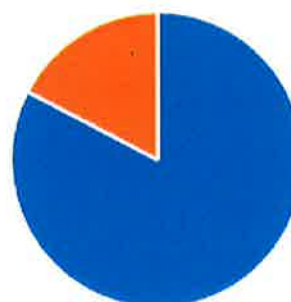
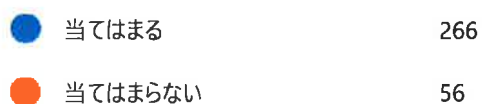
アクティブ

状態

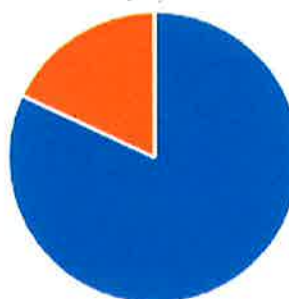
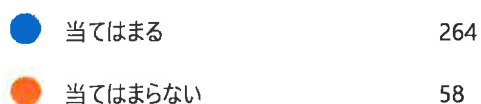
1. あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。



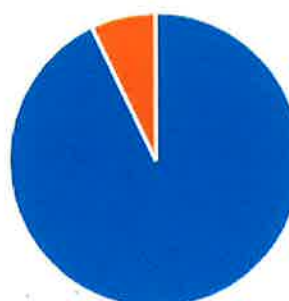
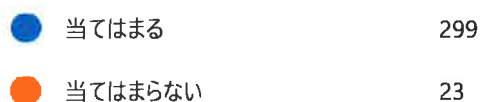
2. あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。



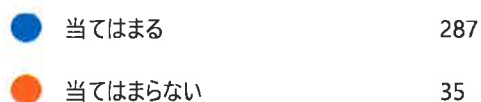
3. あずさ第一高等学校は、授業以外でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができている。



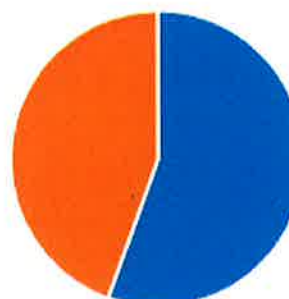
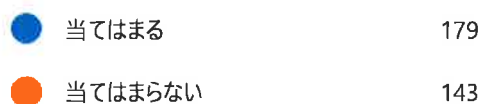
4. あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。



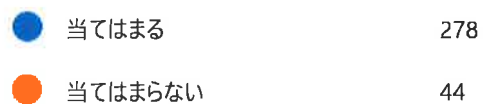
5. あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。



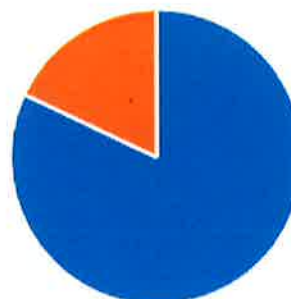
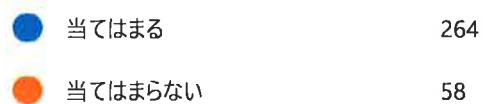
6. あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。（オリジナルコースは除く）



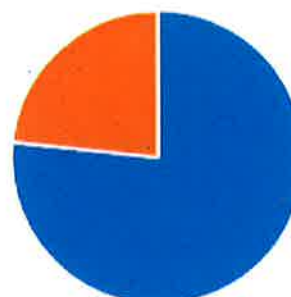
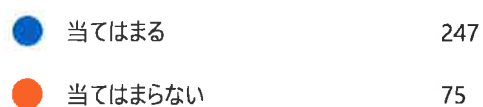
7. あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。



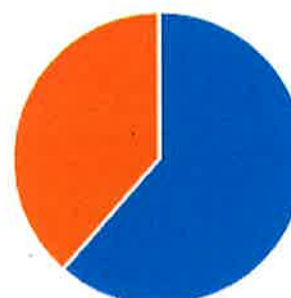
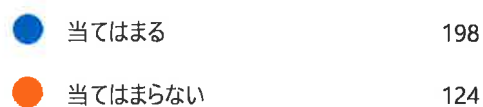
8. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。



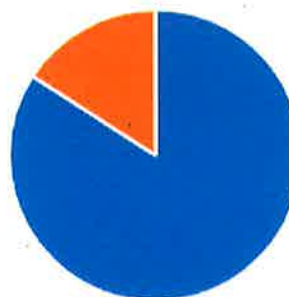
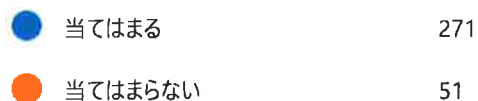
9. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。



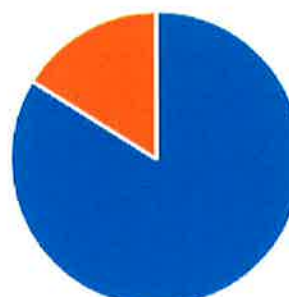
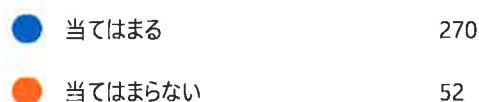
10. あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。



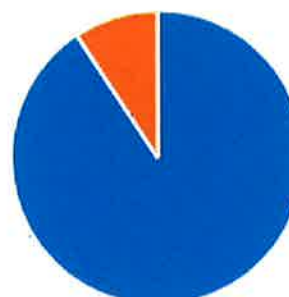
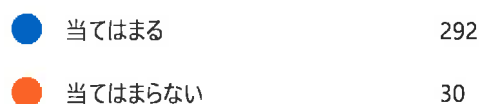
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。



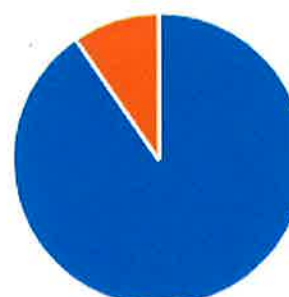
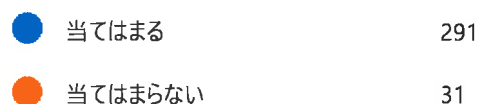
12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。



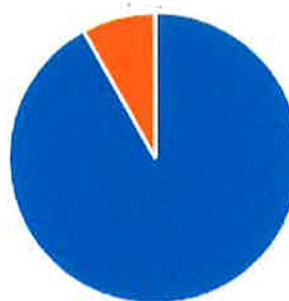
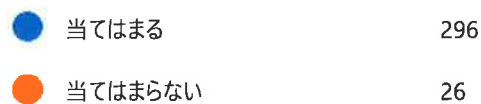
13. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。



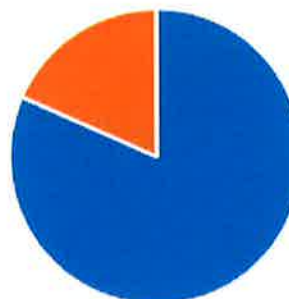
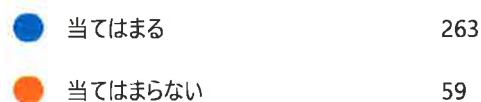
14. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。



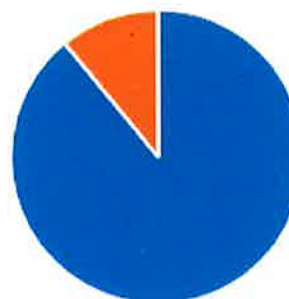
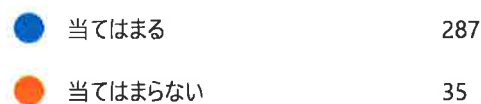
15. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。



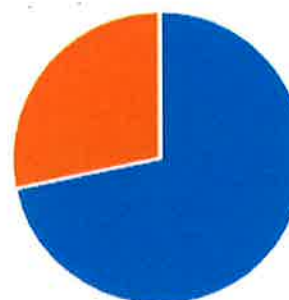
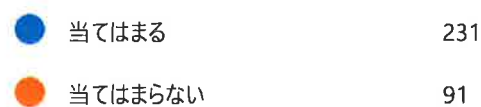
16. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。



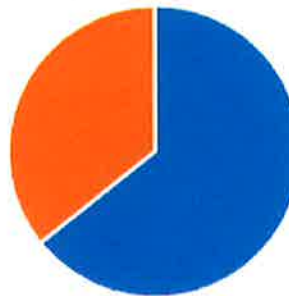
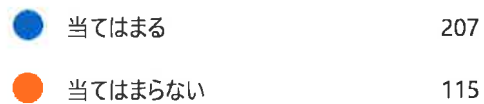
17. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。



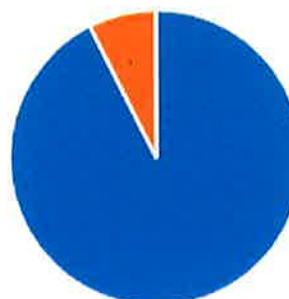
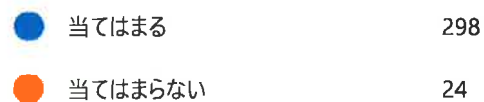
18. あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。



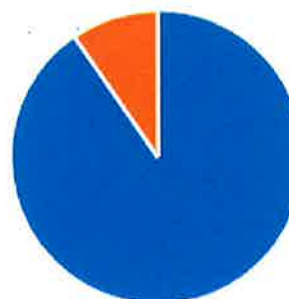
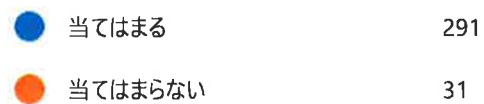
19. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。



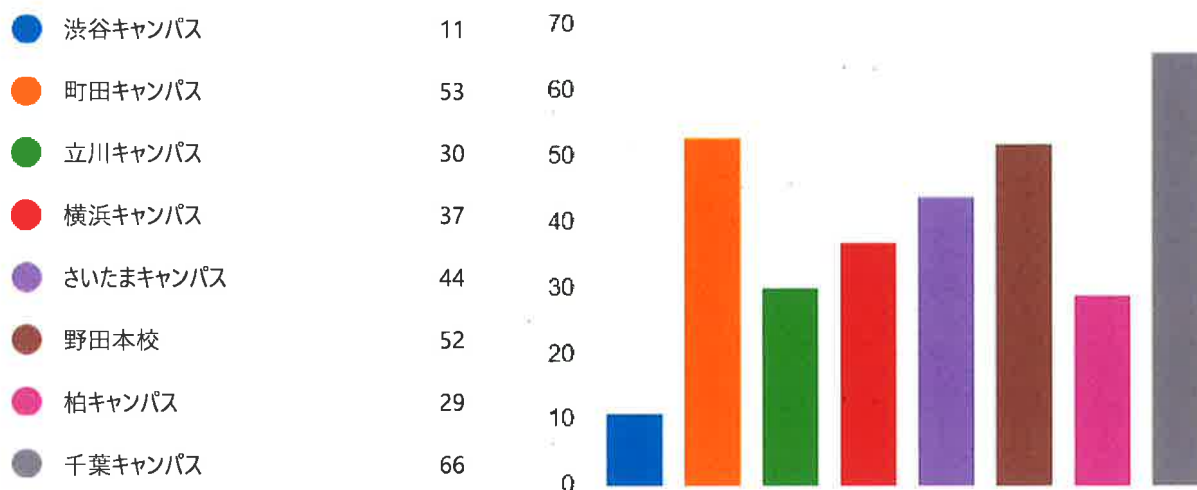
20. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。



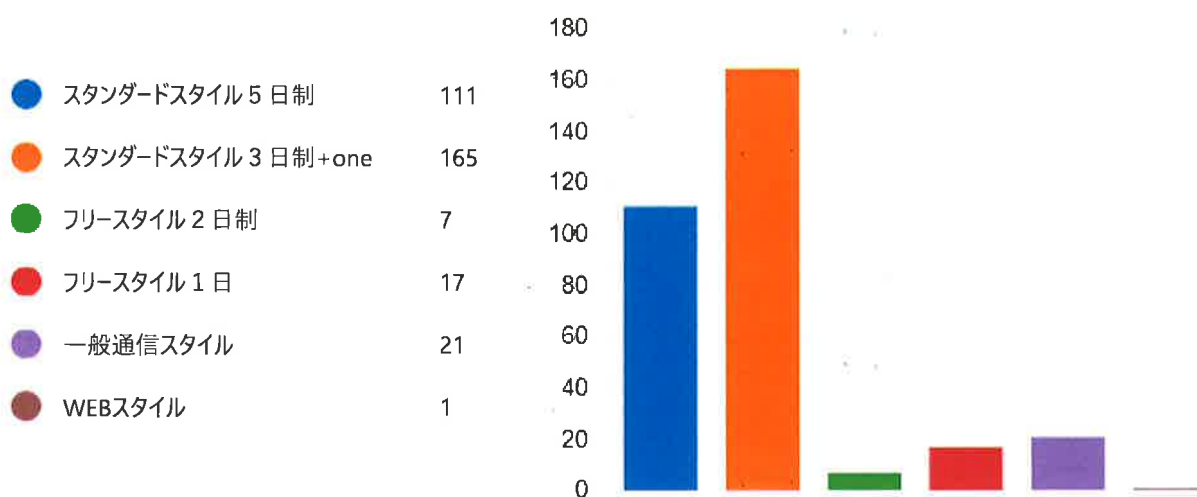
21. あずさ第一高等学校に、入学して良かった。



22. ご自身が所属している「キャンパス名」を教えてください。



23. ご自身が所属している「学習スタイル名」を教えてください。



令和4年度 学校評価アンケート【保護者様用】

410

応答

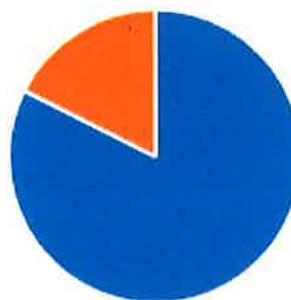
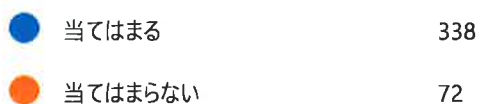
03:17

完了するのにかった平均時間

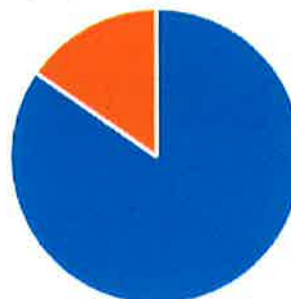
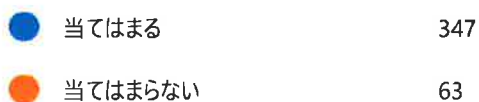
アクティブ

状態

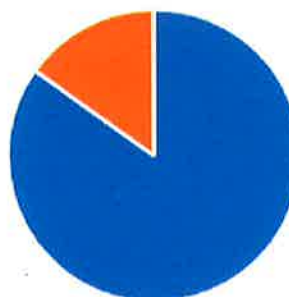
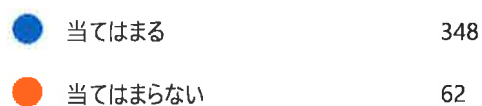
1. あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。



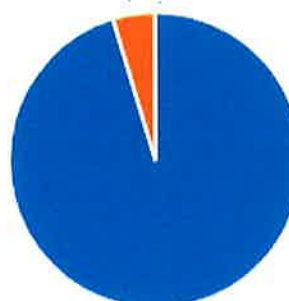
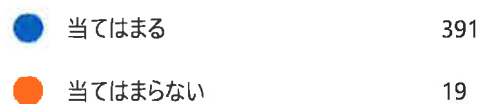
2. あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。



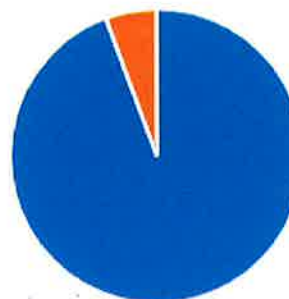
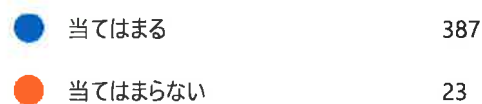
3. あずさ第一高等学校は、授業以外でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができている。



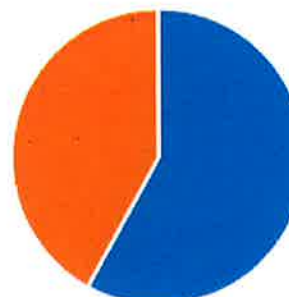
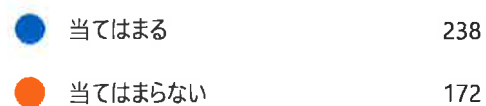
4. あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。



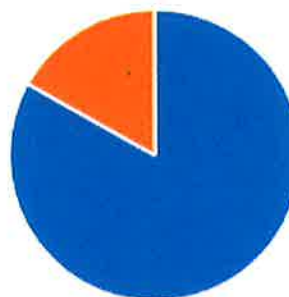
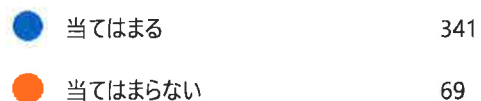
5. あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。



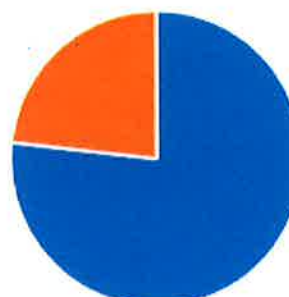
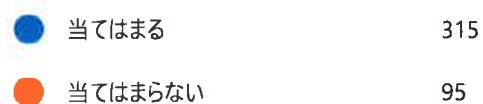
6. あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。（オリジナルコースは除く）



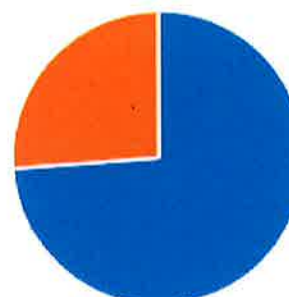
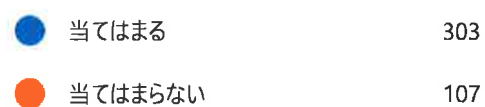
7. あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。



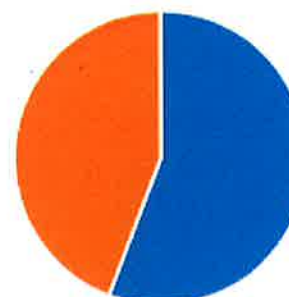
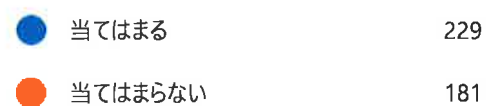
8. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。



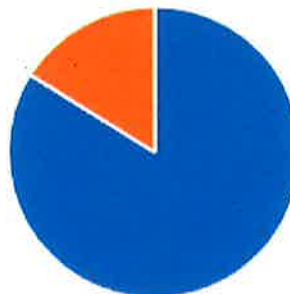
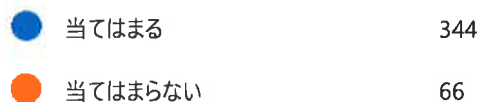
9. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。



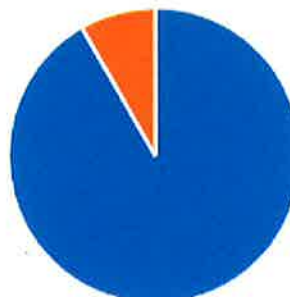
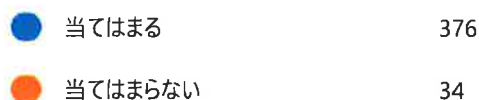
10. あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。



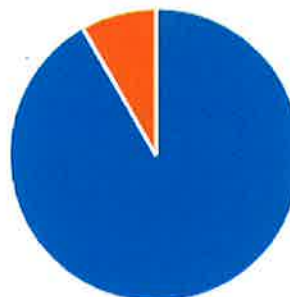
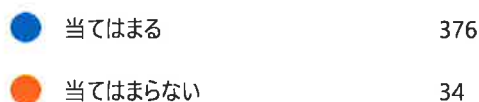
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。



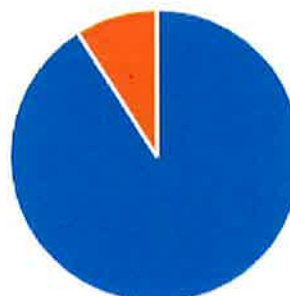
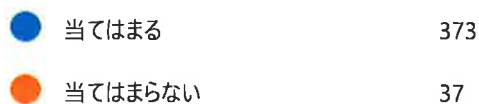
12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。



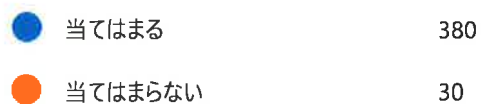
13. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。



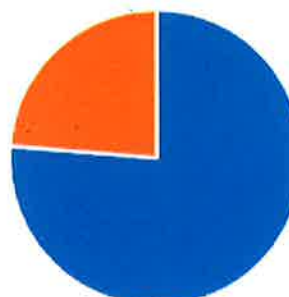
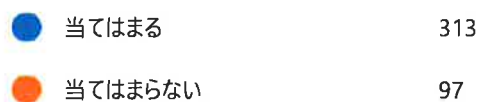
14. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。



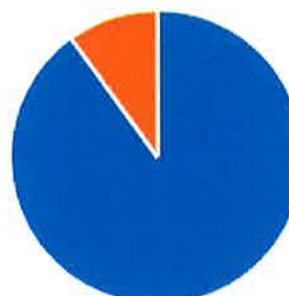
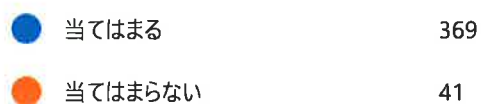
15. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。



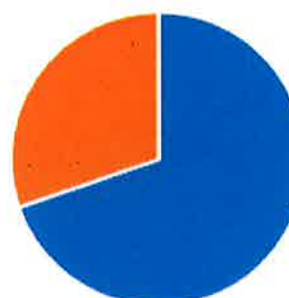
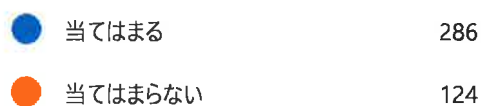
16. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。



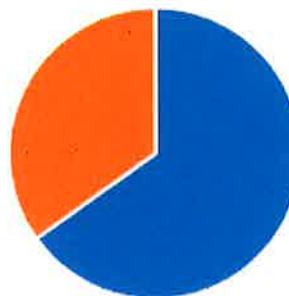
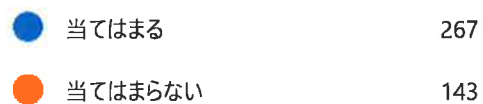
17. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じてくれる。



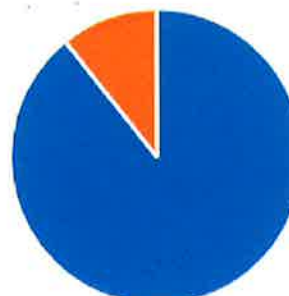
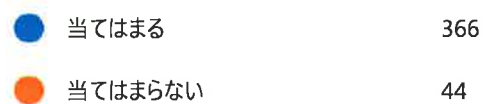
18. あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。



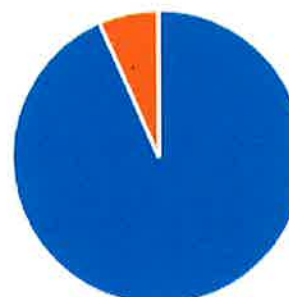
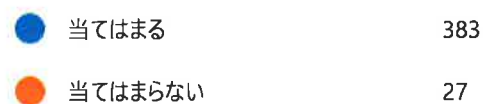
19. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。



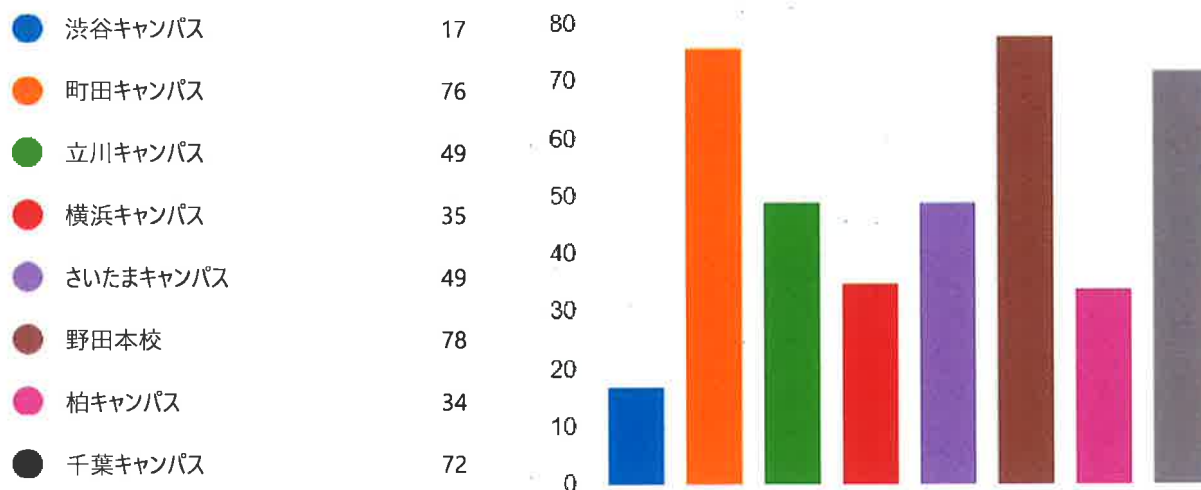
20. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。



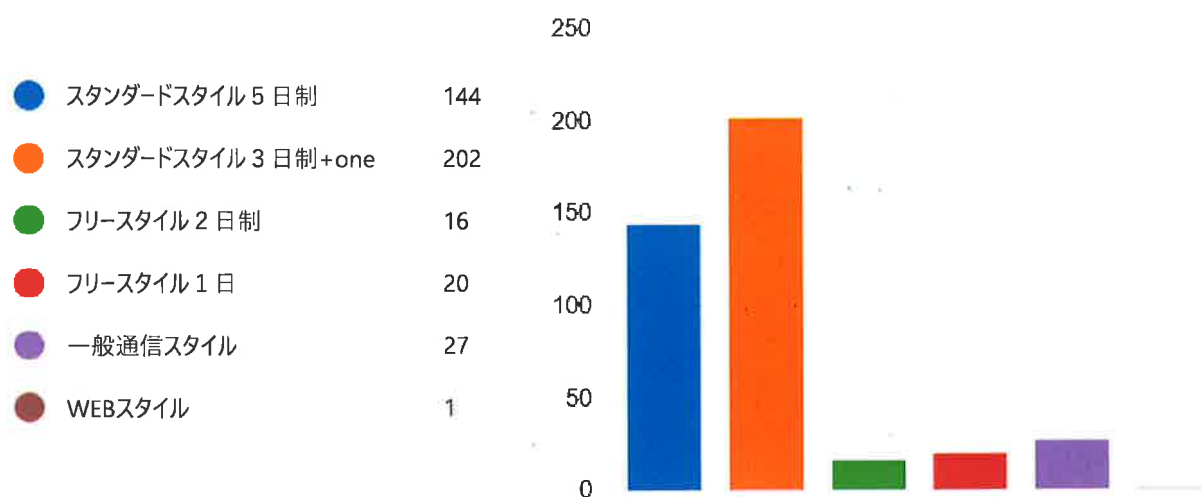
21. あずさ第一高等学校に、子どもが入学して良かった。



22. お子様の所属している「キャンパス名」を教えてください。



23. お子様の所属している「学習スタイル名」を教えてください。



令和4年度 学校評価アンケート【教職員用】

83

応答

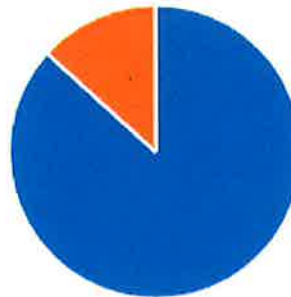
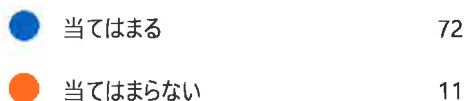
09:01

完了するのにかった平均時間

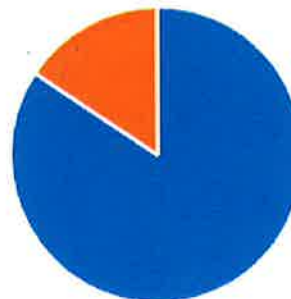
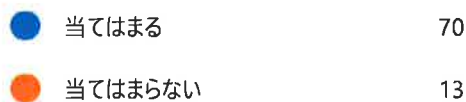
アクティブ

状態

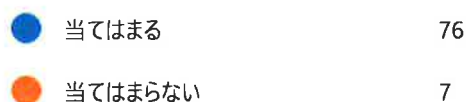
1. あずさ第一高等学校は、授業が大切にされている。



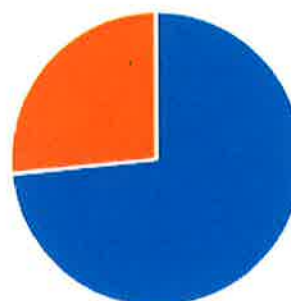
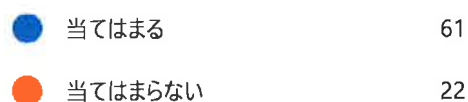
2. あずさ第一高等学校は、生徒が理解しやすいように授業が工夫されている。



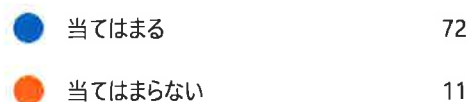
3. あずさ第一高等学校は、授業以外でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができている。



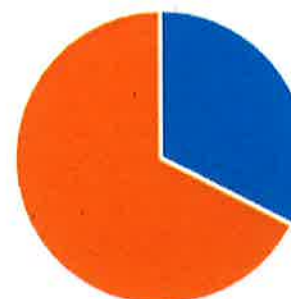
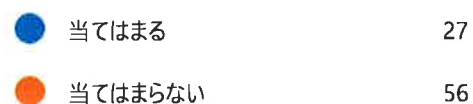
4. あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している。



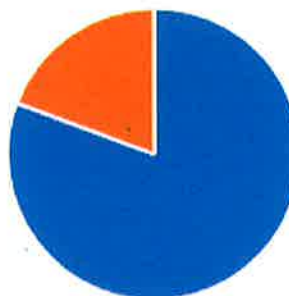
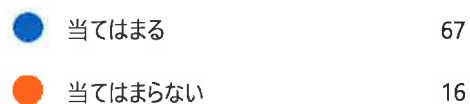
5. あずさ第一高等学校は、校外学習などの学校行事が充実している。



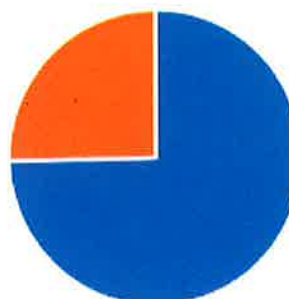
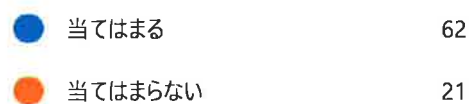
6. あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。（オリジナルコースは除く）



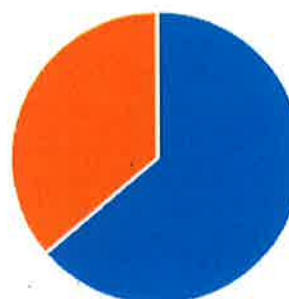
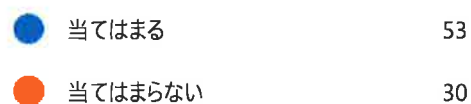
7. あずさ第一高等学校は、オリジナルコースが充実している。



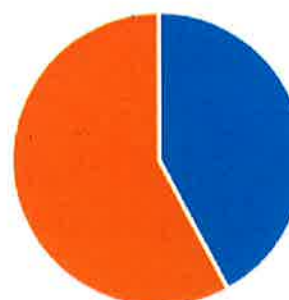
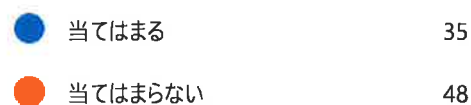
8. あずさ第一高等学校は、進路指導に力をいれている。



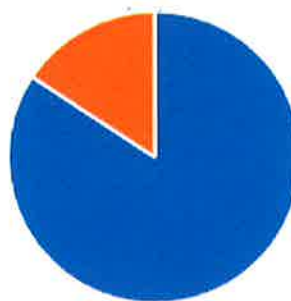
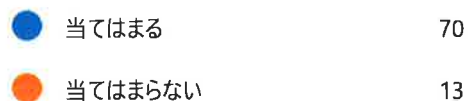
9. あずさ第一高等学校は、大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある。



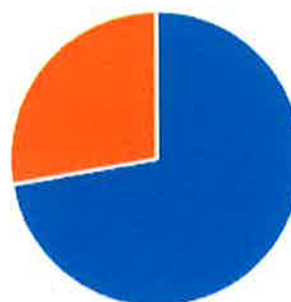
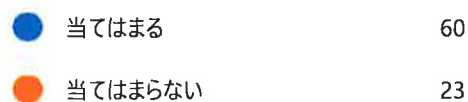
10. あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。



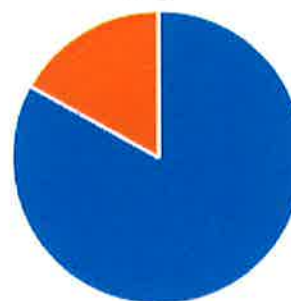
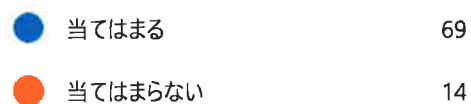
11. あずさ第一高等学校は、いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている。



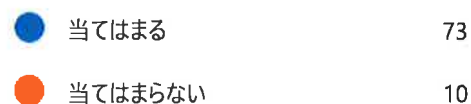
12. あずさ第一高等学校は、校内美化・清掃活動に取り組んでいる。



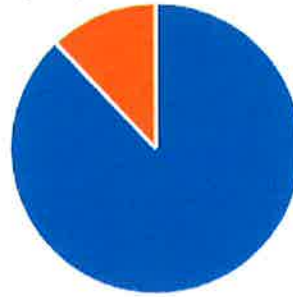
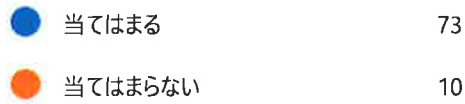
13. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。



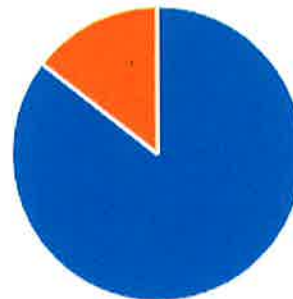
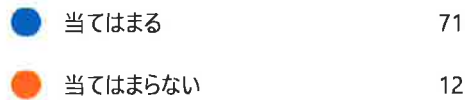
14. あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている。



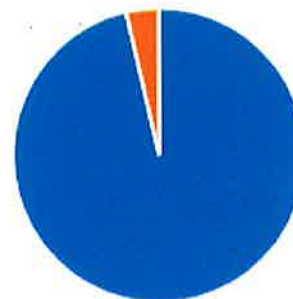
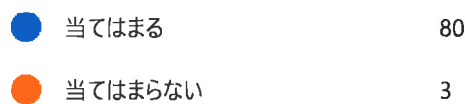
15. あずさ第一高等学校は、スクールカウンセラーの体制が整っている。



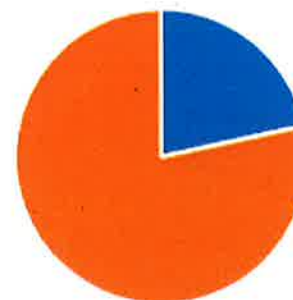
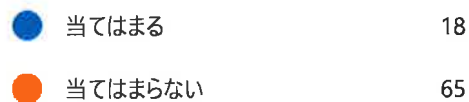
16. あずさ第一高等学校は、社会福祉との繋がりやスクールソーシャルワーカーの体制が整っている。



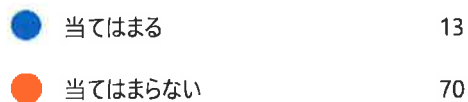
17. あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じている。



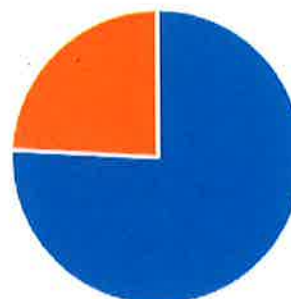
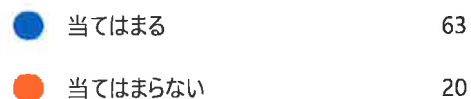
18. あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。



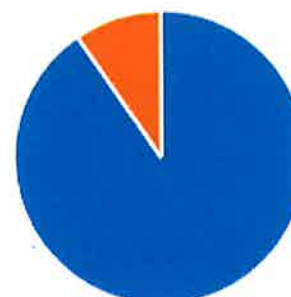
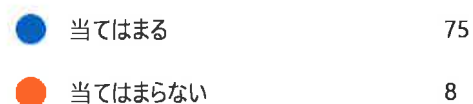
19. あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。



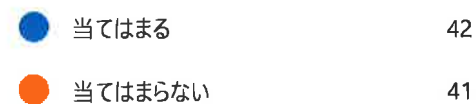
20. あずさ第一高等学校は、他の学校にはない特色がある。



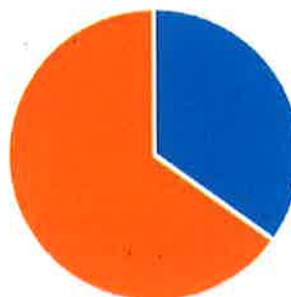
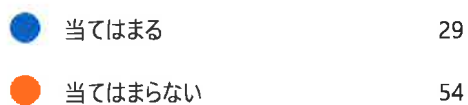
21. あずさ第一高等学校は、「入って良かった」と生徒から思われる、存在価値のある学校である。



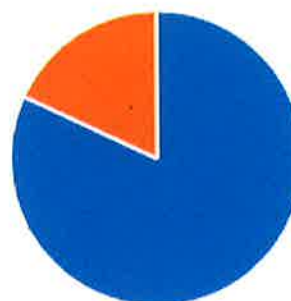
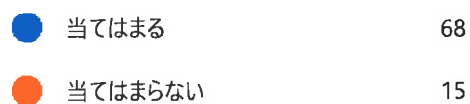
22. あずさ第一高等学校は、「校長の示す学校教育目標」が、教職員間で適切に共有化されている。



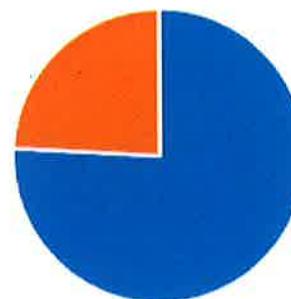
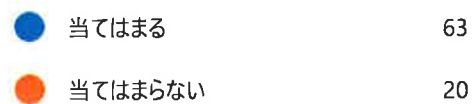
23. あずさ第一高等学校は、教職員のスキルアップのための研修会等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている。



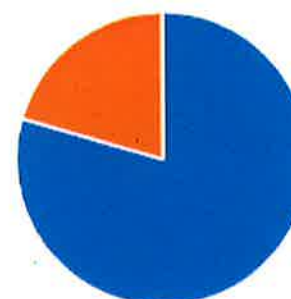
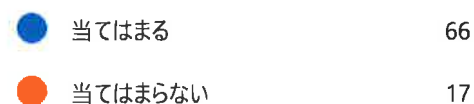
24. あずさ第一高等学校は、「コンプライアンス（法令順守）」が、適切になされている。



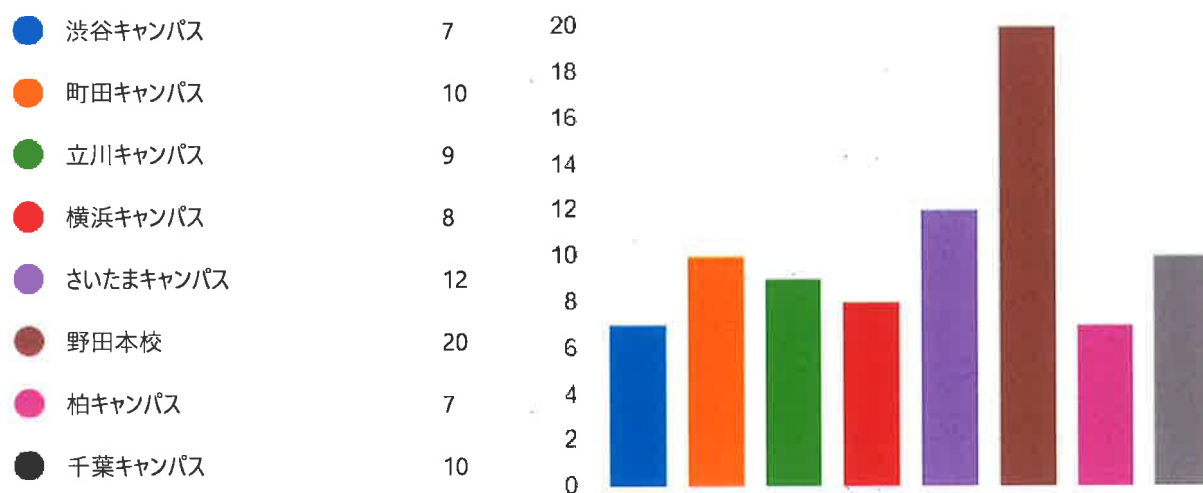
25. あずさ第一高等学校は、ハラスメントに対して、適切に対応している。



26. あずさ第一高等学校は、教職員が熱心に職務に取り組む学校になっている。



27. ご自身が所属している「キャンパス名」を教えてください。



28. ご氏名（※氏名の記載は「任意」です。）

● その他

17



9. アンケートから得られる特徴・考察

1, 教務分野について (質問1～4)	【課題】 すべての項目において、「生徒」「保護者」「教職員」の3者が、ほぼ3分の2以上の「当てはまる」の高評価を得ているが、「生徒」「保護者」と「教職員」の評価のギャップがあるところもある。(質問3, 質問4など) 【今後の改善方策(案)】 質問4では教職員が思っている以上に評価を頂いている反面、質問3では、教職員が思っているほどには評価が高いわけではないことを自覚し、上記のギャップが何故、数字として顕在化したか、まずは各キャンパス内での検証を行い、必要に応じて全体共有する。
2, 課外活動分野について (質問5～7)	【課題】 部活動(質問6)について、「生徒」「保護者」「教職員」ともに、他の項目と比べて、明らかに評価が低い。「生徒」「保護者」でかろうじて過半数が評価、「教職員」にいたっては30%程度しか評価していない。 【今後の改善方策(案)】 実際に各キャンパスで設立および定期的に活動している部活動の実態と合わせて検証し、『あずさ第一高等学校全体としての“部活動の位置付け(意義)』を見直す必要がある。生徒の登校意欲・学校満足度・教職員の業務の優先順位・キャンパス間の差異も含めて、全体で認識を共有する。
3, 進路指導分野について (質問8～10)	【課題】 「生徒」「保護者」「教職員」から進路指導についてある一定の評価を頂けているが、特に卒業後の様子(質問10)についての評価が半数程度。 【今後の改善方策(案)】 卒業予定者が卒業する前には、進路決定し次第、大学名・企業名など校舎内で随時掲示し、生徒たちに進路についての意識付けをこれまでも行っているが、より具体的な卒業後のロールモデルとして、卒業生を講師として招くような機会を進路指導部と連携して検討してもよいのではないか。
4, 生活指導分野について (質問11～14)	【課題】 教育現場の重要な問題でもある「いじめ認知」も含めた適切な生徒指導(質問11)についてと、新型コロナウイルス等感染症の予防及び対応(質問14)について、「生徒」「保護者」「教職員」ともに4分の3以上の高評価を頂いているのは有難い反面、評価頂けなかったマイノリティの意見を吸い上げる必要があるのではないか。 【今後の改善方策(案)】 生徒指導部との連携、及び、スクールカウンセラーが主導で行っている学校生活アンケート並びに、学校適応感尺度(ASSESS)の結果と合わせて組織横断的に、学校として情報共有をより積極的に行う。

5, その他全般について (質問 15～21)	【課題】 学校の特徴のひとつである、スクールカウンセラーの体制(質問 15)とスクールソーシャルワーカーの体制(質問 16)について、「生徒」「保護者」「教職員」の3者ともに高評価を頂いているのが見て取れる反面、学習施設・設備(質問 18)と ICT を活用した教育支援・生徒支援(質問 19)について、「教職員」の評価が他と比べ著しく低い。 【今後の改善方策(案)】 令和3年度より、文科省委託事業として『高等学校通信制課程における、生徒の ICT 活用支援体制の構築』をテーマに『ICT 活用パーソナルチューター』の導入による効果の検証を行っているが、その研究をさらに推し進め、そのフィードバックを現場の教職員に効果的に行う。
6, 教職員分野について (質問 22～26)	【課題】 この分野のみ、「教職員」にだけ質問をしているが、過半数を超えていないのは学校教育目標(質問 22)とスキルアップあるいは自己研鑽の時間(質問 23)で、特に、後者はこの分野で最も評価が低かった。 【今後の改善方策(案)】 昨年度に引き続き、特に、スキルアップあるいは自己研鑽の時間(質問 23)改善を必要と考えていると見て取れるので、あずさ第一高等学校全体で、仕組みとして自己研鑽の時間等を導入できないか、働き方改革や労務管理等と連携して、検討するのはどうか。

10, 総括

今年度のアンケートを設計する上で、経年変化を考察するために、内容等は基本的に前年度のものを踏襲するが、集計業務の時間的コストと正確性の向上、学校現場での ICT 活用の流れを受け、インターネットでのアンケート実施・回収を1年前倒しで行うことにした。ただし、スマートフォン等不保持者や従来通りの方法を望む生徒・保護者様、教職員の意見を、誰一人、取り残さないよう、インターネットでのアンケート実施をメインとしながらも、紙ベースでのアンケートの配付・回収をできるように配慮した。(参考までに、紙ベースでの回答は、あずさ第一高等学校全体で、生徒で3枚、保護者様で3枚、教職員で10枚の、計16枚であった。)

その結果として、顕著に数字として表れた特徴は、保護者様に回答数の増加である。昨年度までのそれは、どのキャンパスにおいても、生徒の回答数とほとんど同数であり、保護者様用と生徒用の2枚がまとめて提出される光景は、学校現場で担任業務をしていてよく目にするものだったが、今回は「生徒の回答数322」に対して「保護者様の回答数410」と、率として、127.3%の回収率増加となっている。また、インターネットでのアンケート実施・集計をしたことで、「アンケートを答えるまでにかかった平均時間」も簡単に顕在化することができた。それぞれのそれは、「生徒で3分06秒」、「保護者様で3分17秒」、「教職員で9分01秒」。教職員用は質問項目が、生徒用・保護者様用よりも5問ほど多いが、

明らかに1問あたりの平均解答時間が長いことがデータとして見て取れる。

個別の質問項目については、上記の通り、質問内容別に、「教務分野について」「課外活動分野について」「進路指導分野について」「生活指導分野について」「その他全般について」「教職員分野について」の6分野に分類して、浮かび上がった【課題】をそれぞれ抽出し、現時点で考えうる【今後の改善方策(案)】を列挙してみたが、全体を俯瞰してみると、単純に最も評価が高かった質問を表すと以下の通り（表1）である。

表1：最も評価が高かった項目 ※カッコ内は「当てはまる」と回答した率

	評価が高かった項目①	評価が高かった項目②	評価が高かった項目③
生徒	質問 4 (92.9%)	質問 20 (92.5%)	質問 15 (91.9%)
保護者様	質問 4 (95.4%)	質問 5 (94.4%)	質問 21 (93.4%)
教職員	質問 17 (96.4%)	質問 3 (91.6%)	質問 21 (90.4%)

「生徒」「保護者様」で共に最も評価が高かった質問4は、『あずさ第一高等学校は、適切な課題をレポートとして出題している』という項目で、上記表のランク外になってしまっているが、同質問の「教職員」の回答は、個別結果にも明記されているが、割合でいうと、73.5%となっており、教職員側からすると、まだまだ改良の必要性を感じているということが推測されるのではないかと。また、「教職員」の回答で最も評価が高かったものとして挙げた質問17は、『あずさ第一高等学校は、教職員が生徒の相談に親身になって応じている』という項目である。こちらの質問は、「生徒」の回答は89.1%、「保護者様」では90.0%という結果になっているので、「教職員」と同じように「生徒」も「保護者様」も感じて下さっていると言えるのではないかと。

反対に、単純に最も評価が低かった質問を表すと以下の通り（表2）である。

表2：最も評価が低かった項目 ※カッコ内は「当てはまる」と回答した率

	評価が低かった項目①	評価が低かった項目②	評価が低かった項目③
生徒	質問 6 (55.6%)	質問 10 (61.5%)	質問 19 (64.3%)
保護者様	質問 10 (55.9%)	質問 6 (58.0%)	質問 19 (65.1%)
教職員	質問 19 (15.7%)	質問 18 (21.7%)	質問 6 (32.5%)

「生徒」「保護者様」の結果は、若干の数値差で順位が入れ替わっている部分もあるが、上記に上がっている質問6は『あずさ第一高等学校は、部活動が充実している。(オリジナルコースは除く)』、質問10は『あずさ第一高等学校は、卒業生の、卒業後の様子が分かる。』、質問19は『あずさ第一高等学校は、ICTを活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている。』という質問項目であり、この3つの質問のみならず、「生徒」と「保護者様」の回答は、全体を通じて相似性が見て取れるが、ここでは「教職員」の回答においても、同じような結果が顕著に表れている。表2のなかで、「教職員」の2番目に低い評価だった質問18は『あずさ第一高等学校は、学習施設・設備が整っている。』という項目である。

なお、内容については前述しているが、「生徒」・「保護者様」の結果と、「教職員」の結果で大きなギャ

ップがあったものは、質問 6、質問 18、質問 19 であるが、いずれも「教職員」が思っているより評価が非常に高い結果となっている。また、特筆すべき結果として挙げたいのは、質問 13『あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等の予防面において、適切な指導がなされている。』と質問 14『あずさ第一高等学校は、新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている』の 2 つの質問項目である。いわゆるコロナ禍の、“予防面”と“事後の対応面”の両面において、「生徒」「保護者様」「教職員」の 3 者がそれぞれ、高い評価をしている点は、いわゆるコロナ対策において、あずさ第一高等学校が一定の評価を得ているという証左ではないか。

さらに、上記に加え、今年度の学校評価アンケート作成者が、この学校評価アンケートの全質問項目のなかでも、最も重要な質問の 1 つだと考えている質問 21 の『あずさ第一高等学校は、“入学してよかった”《生徒用》、“子どもが入学して良かった”《保護者様用》、“入って良かった”と生徒から思われる、存在価値のある学校である。’《教職員用》』で、上記の表 1 にも一部出てきているが、それぞれ、「生徒」90.4%、「保護者様」93.4%、「教職員」90.4%と、三者が揃って 90%を超える高い評価が誰の目にも見える形で顕在化したということが、今回の学校評価アンケートの最大の成果のひとつと言えるのではないか。

しかしながら、「アンケートの回収率」について、昨年度よりも回収率 UP を今年度の目標にしていたにも関わらず、8 キャンパスのほとんどすべてが、昨年度の回収率より悪くなっていることにも目を背けてはならないと考える。前年度よりアンケートの回収率が UP したキャンパスとして、『教職員用』アンケートの回収率において、『さいたまキャンパス』80.0%→85.7%、『野田本校』91.7%→100%が挙げられ、次いで横浜キャンパスは 88.9%→88.9%と前年変わらずの回収率であった。『保護者様用』アンケートでは、『野田本校』のみ 17.9%→27.4%と回収率が UP していたが、あとのキャンパスは軒並み回収率が下がっており、『生徒用』アンケートに至っては、キャンパスによって程度の差はあれど、8 キャンパスすべての回収率が下がったという結果となっている。なお、一つの事実として、そもそも、アンケート対象者については、カウンセラー主導の学校生活アンケートに準じて、基本的にはスクーリング時以外は登校しない学習スタイルの“一般通信制スタイル”と“WEB スタイル”の生徒を、昨年度は除いた生徒を対象にしていたのに対して、今年度のアンケートではそれらの対象にしたという違いがある。(例えば、千葉キャンパスの対象生徒は、昨年度は 234 人だったのに対し、今年度は 284 人と 50 人、20%以上増えている。もちろん、この差がすべて一般通信制スタイルと WEB スタイルの生徒数ではないが。) そういった生徒の日常における学校への依存度は、他の特に登校型の学習スタイルの生徒よりも低くなりがちで、必然的にそういった生徒のアンケート回収率は下がりやすいということは想像に容易いが、今回の結果をすべて説明するものではないとも考えている。

このような事実から、次年度以降のためにも、回収率が低い原因が何なのか、言い換えれば、『来年度以降、回収率をアップさせるため』には何が必要なのか、その糸口を探るべく、8 キャンパスすべてのキャンパス長に、率直に意見を頂戴すべく研究主任から直接電話にてヒアリングを行った。そこから見えてきたことは、以下の 2 点である。

- ①アンケートを「紙ベースでの回答のみ」から、「インターネットでの回答中心」に変えたことにより、『生徒・保護者様』にとって、これまでの各種学校行事の申込等は、すべて紙での提出でやってきた文化があるので、新しい変化・やり方にまだ馴染まなかった生徒・保護者様も多かったのではないかと。
- ②上記同様、「インターネットでの回答中心」に変えたことにより、『教職員』にとって、生徒・保護者

様がアンケートに回答したか、目に見えては分からない状況になったので、物理的に紙のアンケートを回収する手間が省略されて楽になった反面、きちんと取り組んでくれたかの声掛けや回答を促す意識が、目に見えない分、紙に比べ、希薄になってしまった部分がある先生方もいたのではないかと。

①②で挙げた通り、今回、回収率が下がった原因は、『アンケートを「紙ベースでの回答のみ」から、「インターネットでの回答中心」に変えたことである』と、8キャンパスのすべてのキャンパス長が考えていた。そこで、話の流れから、何人かのキャンパス長には、もう少し踏み込んで、『回収率を上げるためには、また紙ベースに戻した方がよいと考えるか？』との質問も投げかけたところ、『確かに前年までの“紙ベースだけ”のアンケートのやり方に戻した方が、特に“生徒の回収率”は上がるであろうが、あずさ第一高等学校全体として、“ICT活用推進担当”の校務分掌も新しく作られたのに、“紙ベースだけ”のアンケートに戻すのは、折角、新しい取り組みを始めたのに時代を逆行しているように感じるので、賛成しかねる。』という主旨の意見があった。実際に、アンケート回収率として、前に触れた通り、昨年度までと明らかに異なる特徴が1つ顕著に出ており、それは昨年度まではほとんどのキャンパスが、生徒のアンケート回収率と保護者様のアンケート回収率を比較すると、ほとんど同じ（7キャンパスが、1%以内の差）だった結果に比べ、今年度は野田本校（保護者様の回収率が、生徒の回収率の1.5倍高い）を筆頭に、どのキャンパスも生徒のアンケート回収率より、保護者様のアンケートの回収率が高いという特徴がある。あるいは、アンケートの回答数こそ少ないが、世論調査等の『抽出調査』と同じで、“全体数”が増減したとしても、結果の全体の“割合”や“傾向”自体は、ある程度似通ってくる可能性もあるとも考えられる。上記のことから、来年度への検討事項・申し送り事項として、少なくとも今年度の研究主任としては、来年度は、昨年度までの「紙ベースでの回答だけ」のアンケートに戻す案よりも、今年度、新しく試みた「インターネットでの回答中心」を基本路線に据えたまま、さらに、“インターネットでも回収率を上げるためにはどうしたらよいか”を、施策・提案し、推し進められたほうが建設的だと考える。（例えば、インターネットでの回答を促すが紙でのアンケートも全員分配付する方法や、生徒への具体的なアプローチの仕方の工夫、そのための担任へのアプローチの仕方の工夫など。）

最後に、配付したアンケートの冒頭にも明記したが、本アンケートの目的は、『各関係者から広く意見を頂戴し、「あずさ第一高等学校をより良い学校にしていくため」に、指針とするため。』である。本アンケートがより良い学校作りのささやかな一助になれば、一担当者としては幸いです。様々な所でキャンパス長をはじめ、多くの先生方のお力で予定通り、年度内中に取りまとめることができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。有難うございました。